

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 23 年度

【事務事業の基本的事項】

事務事業名	河川愛護事業			
担当課係名	建設課	監理係	作成者	佐藤龍喜
総合計画での位置づけ	施策の大綱	共に参加し行動する市民協働のまち		総合計画のページ 104
	基本計画	市民参画と協働のまちづくり		
	主要施策	市民参加の機会の増加		
予算費目	一般会計	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	2目 道路維持費
事業期間	平成 - 年度 ~ 平成 - 年度		新規/継続の区分	継続
性質区分	<input type="checkbox"/> 市民サービス <input type="checkbox"/> 公共事業 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理			
根拠法令等	-			
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 直営(一部民間委託) <input type="checkbox"/> 民間委託(全部) <input checked="" type="checkbox"/> 補助			

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	県及び市管理河川の除草作業等を地域(集落)が連携して行う。
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	地域住民が協力し、地域の環境美化に努める。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	堤防除草、花の植栽、除草剤散布等の実施。

【事務事業の推移】

		項 目	単 位	23年度実績			
効果	活動指標	団体数	目標				
			実績	団体	20		
			達成度	%			
	成果指標	作業実施箇所数	目標				
			実績	団体	20		
			達成度	%			
投下コスト	項 目		総事業費	23年度決算額(千円)			
	事業費(人件費を除く)(A)			874			
	人 件 費 (B)		—	1,696			
	職 員 数		—	0.20			
	職 員 平 均 人 件 費		—	8,479			
	(A) + (B) 投下コスト		—	2,570			
	財源内訳	国 庫 支 出 金			0		
		県 支 出 金			354		
		地 方 債			0		
		そ の 他			0		
		一 般 財 源			2,216		
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	128,500			
	市民1人当たりのコスト(円)		—	86			

【事務事業の今までの成果】

草刈り、清掃作業が主であったが、最近は花の植栽や除草剤散布作業等を行う団体もある。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	交付額（管内調整）が減額している。
事業に対する市民の意見 （事業に対する期待、要望、苦情等）	新規団体の問い合わせがある。

【一次評価】

判定	事業の方向性	判定に至った理由
A	A 現状のまま継続（実施）	市民の参加協力による事業であり、今後も実施継続が望ましい。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

--

【二次評価】

判定	判定に至った理由
A	市民の協働により清掃作業・花の植栽等を行っており、地域の環境美化につながっている事業と考えます。今後も補助金を交付するにあたり、有効性・公平性等を精査しながら継続実施と考えます。

